平成30年度　江戸川区立第四葛西小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	○豊かに育つ四葛西っ子 ・元気な子　・やさしい子　・よく考える子　・やりぬく子	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	○家庭・地域に開き、共に歩む学校 ○友達と共に学級、学年、学校の文化を創り、発展させていく児童 ○組織的に教育活動を推進しつつ、自らの向上を図る教師
前年度までの学校経営上の成果と課題	＜成果＞学校教育目標や学校経営方針の具現化をめざし、校務分掌組織を見直し、全教職員で推進した。 特別活動の研究を通して、児童が主体的に話合い、折り合いをつけながら決定して実践していく望ましい人間関係の育成を図ることができた。 ＜課題＞教育課題実践推進校として、校内体制を整え、研究推進委員を中心に外国語活動の研究を推進していく。 特別支援教室の巡回指導の実施にむけて、特別支援教育コーディーネーターを中心に円滑な運営を図っていく。		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	評価指標・評価基準		自己評価			学校関係者評価		次年度に向けた改善策
			取組指標	成果指標	取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
特色ある教育の展開	小中連携教育の推進	「小中連携教育構想」及び「各教科等の連携教育プログラム」による連携の充実	中学校との授業参観・意見交換会・・・年間2回	各分科会における実践的な取り組み	B	B	○各分科会における話合い ●より活発な交流活動の実施	B	近隣の中学校との児童同士の交流も活発になるとよい。	児童間交流に向けた取り組み
	グリーンアドベンチャー	様々な樹木とのかかわりを通しての異学年集団交流	異学年集団・・・年間6回 学年・・・年間2回	異学年交流による活動	A	A	○計画的な実施と運営 ○異学年交流の充実	A	四葛西の伝統でもあるｸﾞﾘｰﾝｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰを今後も継続してほしい。	活動と年間時間数との兼ね合い
教員の資質向上	教員研修の充実	ICTアシスタントによる校内研修の実施によるICTを活用した教員の授業力の向上	校内研修・・・年間3回 LINES授業支援・・・各学級1回	ICTを活用したわかる授業	B	B	○授業支援の積極的な活用 ●さらなるICTを活用した授業改善	B	今年度設置となった50型テレビをどんどん活用してもらいたい。	ICT機器の有効な活用
	特別支援教育のさらなる充実	「特別支援教育校内伝達研修会」等の実施による教員の指導力の向上	特別支援委員会　毎月 研修会実施　学期1回	実施回数および研修会への参加	A	B	○定期的な情報交換 ●SCや心理士とのさらなる連携	B	特別支援教室の巡回指導が円滑に行われているようである。	特別支援教育の継続的な教員研修
	外国語活動の充実	教育課題実践推進校として外国語活動の研修による教員の授業力の向上	公開授業、発表・・・年間2回 研究授業・模擬授業	研究授業、模擬授業、公開授業への取り組み	A	A	○全学級による2回の公開授業 ●年間を通した授業計画	A	校内掲示も英語となり、児童は英語に慣れ親しんできている。	年間指導計画の改善と実施
いきいきと学ぶ教育の充実	確かな学力の向上	補習の実施や東京ベーシックドリルの活用によるきめ細やかな指導の充実と授業力の向上	補習タイム・・・年間35回	放課後補習の確保と児童の基礎的な学力の向上	A	B	○計画的な補習授業の実施 ●ﾍﾞｰｼｯｸﾄﾞﾘﾙの効果的な活用	A	今後とも、補修時間の確保、お願いします。	ﾍﾞｰｼｯｸﾄﾞﾘﾙの効果的な活用
	読書科の更なる充実	学校図書館の整備・活用の推進や探究的な学習の充実	図書館の整備 読書活動への取り組み	図書館での読書活動および探究的な学習	B	B	○図書ボランティアによる整備 ●日常的な取り組みの充実	A	図書ボランティアとの連携で学校図書館が充実してきている。	学年ごとの共通読書活動の取り組み
	体力の向上	体育の授業や休み時間における主体的な運動の実施による運動意欲の向上	休み時間の全校運動遊び・・・週1回	集団運動遊びの取り組み	A	A	○パワーアップタイムの実施 ●集団運動のバリエーション	A	継続的な運動遊びが行われているようである。	集団運動遊びのさらなる充実
	オリパラ教育の推進	「オリンピック・パラリンピックレガシー創造プラン」の3つの視点を踏まえた取組の充実	実施計画書に基づく取り組み・・・年間35h	ボランティアマインドの育成	B	C	○パラリンピック選手の招へい ●日常的なオリパラ教育の充実	A	カヌー教室、義足体験、ゴールボール体験と有意義であった。	2020に向けた日常的な取り組みの充実
相談体制 健全育成の充実	健全育成の充実	「江戸川っ子・家庭ルール」の推進による児童・生徒の生活習慣や情報モラル意識の向上	「家庭ルール週間」・・・ 学期1回	生活リズムの向上 生活点検カード	A	B	○年間3回の取り組みの実施 ●情報モラルの意識啓発	B	学校で主導していただいているが、もっと各家庭で取り組みたい。	情報モラル教育の推進